

## シナリオプランニング活用について

本資料の一部または全部を無断で再配布および社外資料へ使用をすることはご遠慮ください。

シナリオプランナー協会  
Japan Scenario Planner Community

## シナリオプランニングとは

シナリオプランニングとは、**5～10年先の将来において起こり得る未来の可能性を複数描き**、その結果を企業や個人におけるさまざまな検討の材料として利用する手法のこと。

具体的には…

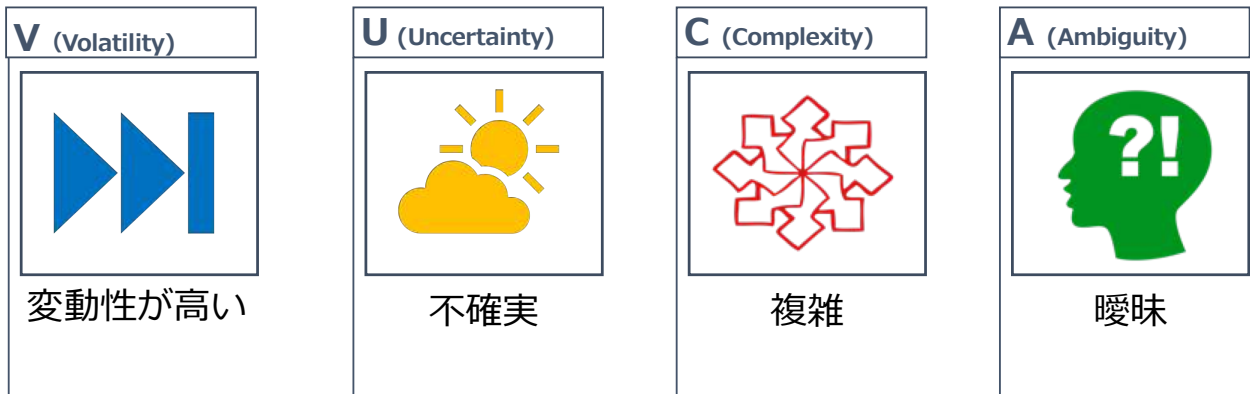
現在の戦略・施策の  
妥当性を確認

完成した複数のシナ  
リオ毎に戦略・施策  
が機能するか検討

目指すべき未来を  
踏まえた施策を作成

・ビジョン  
・新規ビジネス  
・新規R&Dテーマ等

# VUCA の時代



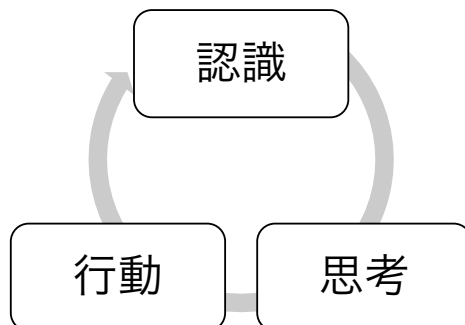
## 「解」のない時代



© 2018 Japan Scenario Planner Community 3

### VUCAの「解のない」時代に、シナリオプランニングを使って「健全な危機感」を抱き、未来に備える

- 闇雲に考えたり、行動するのではなく、起こりえる未来を認識し、それを元に考え、行動に移していく
  - 「漠然とした不安」ではなく「健全な危機感」
- 楽観でも悲観でもなく、「客観」的に考える
  - 自分の偏見（メンタルモデル）を意識する

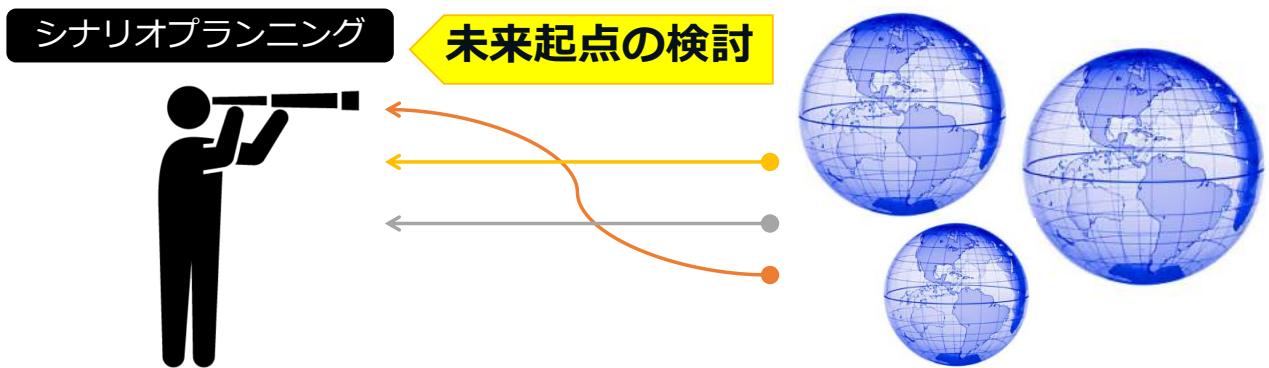
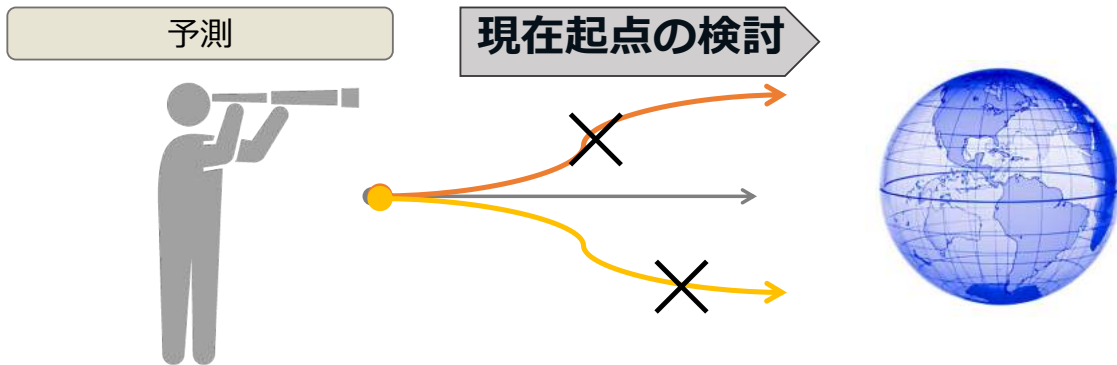


一般社団法人  
シナリオプランナー協会

出所：『シナリオ・プランニング』（キース・ヴァン・デル・ハイデン著）を元に弊社作成

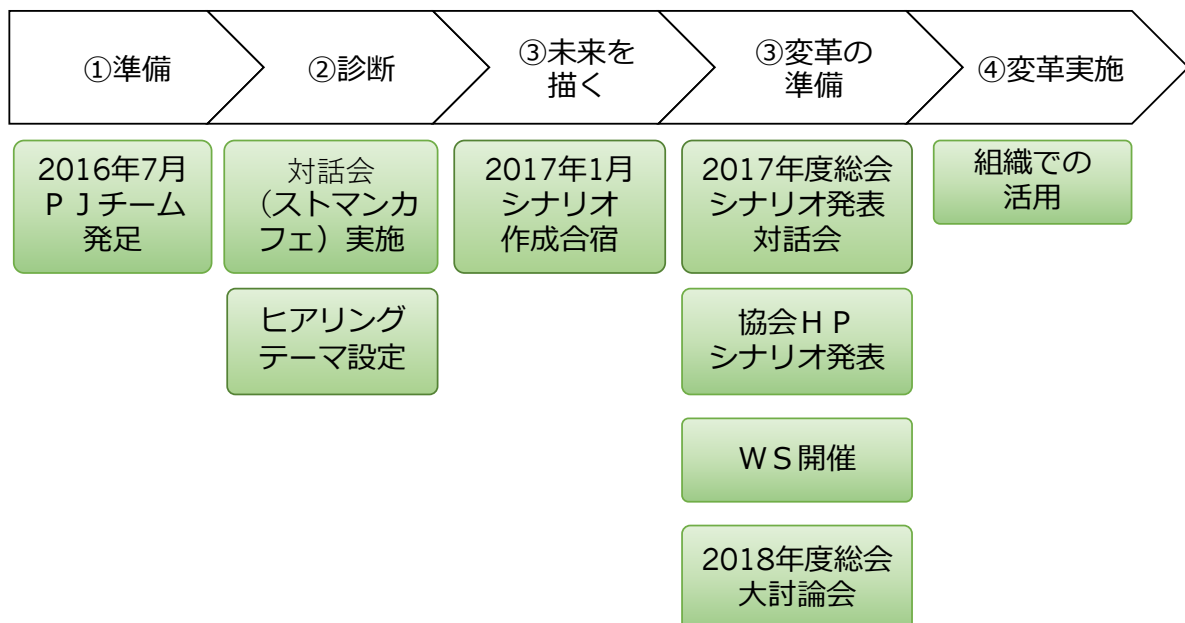
© 2017 Japan Scenario Planner Community 4

# シナリオプランニングとは起こり得る未来の可能性を複数描き、意思決定に活かす手法



## 実践事例 ～日本石材産業協会

### ・シナリオプランニングを使った業界変革に挑戦

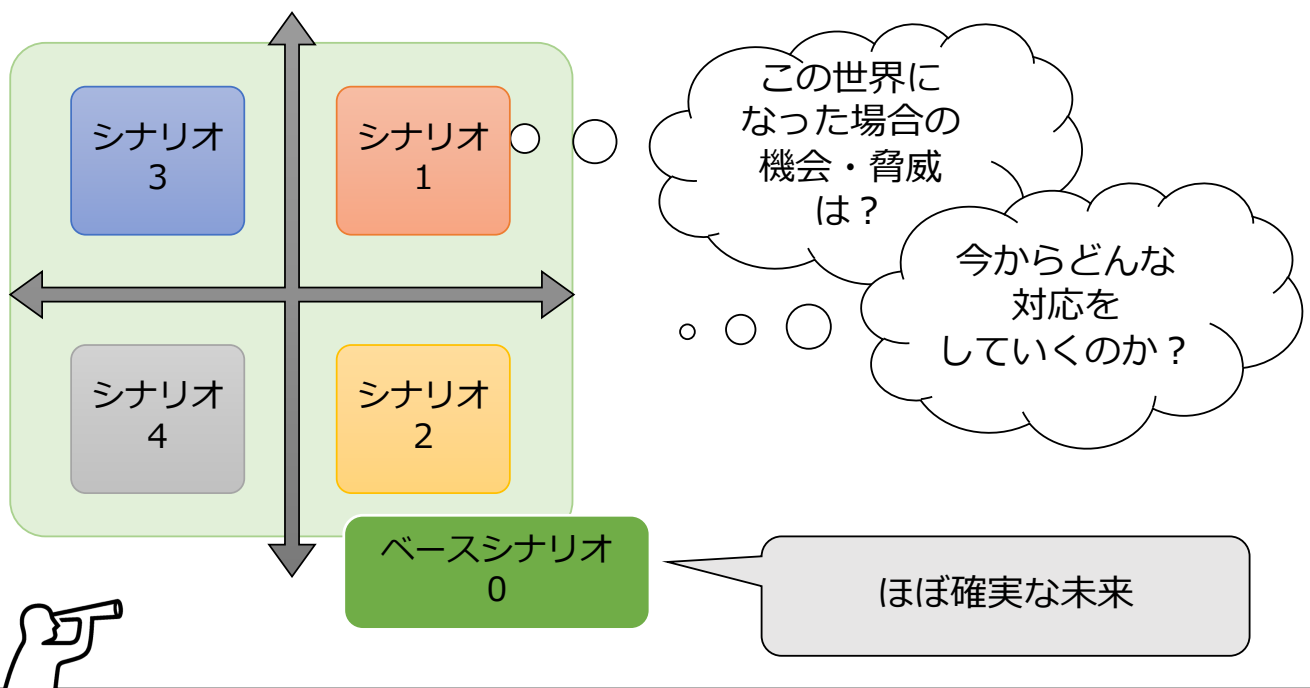


# シナリオの活用

まずは未来の可能性を考えて…



それを元に対処策を考える



© 2018Japan Scenario Planner Community 7

## シナリオプランニングで得られること

- ・ 10年先等、普段考えない時間軸で考える視野の広がり
- ・ 業績が悪くなり始めてからの危機感や、漠然とした危機感ではなく、健全な危機感を前もって持つことができる
- ・ 未来に対する選択肢を増やす
- ・ 複数のシナリオから様々な戦略に落とし込む
- ・ ビジネスモデルの見直し、再構築

等



© 2018Japan Scenario Planner Community 8

# 組織においてシナリオ作成のプロセスで得られること

- ・ 対話を促進し、組織の共通認識、共通言語ができる
- ・ 「起こって欲しい未来」ではなく「起こりうる未来」を考えることで組織のメンタルモデルを拡げる
- ・ 事象や環境をよりよく観察することで、組織にとって重要な変化の兆候に敏感になる（想定外を想定内に）
- ・ 変化し続けるビジネス環境に置いて、自分達で未来を考え対応していく組織学習

等



© 2018Japan Scenario Planner Community 9

## 一般社団法人シナリオプランナー協会 (Japan Scenario Planner Community) のビジョンと行動規範

### 【ビジョン】

『人や組織が未来を見通し、希望の道を切り拓いていく支援をし、より善い世界を実現する』

### 【行動規範】

1. 私達は、未来に向かって最適な行動をとる
2. 私達は、互いの違いを認め、可能性を信じて行動する
3. 私達は、新たな価値を探求し、いかなる時も挑戦する実践者であり続ける

▶ お問い合わせ先

一般社団法人シナリオプランナー協会

理事 原由紀子

090-8216-6551

<https://www.jspc.or.jp/>



© 2018Japan Scenario Planner Community 10